



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 朝日印刷株式会社 上場取引所 東
コード番号 3951 URL <https://www.asahi-pp.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 朝日 重紀
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 野村 良三 TEL 076-421-1177
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年12月6日
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	21,656	3.7	1,285	△2.3	1,390	△2.2	1,075	0.5
2024年3月期中間期	20,884	5.4	1,315	12.4	1,422	9.7	1,069	13.3

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 1,490百万円 (15.0%) 2024年3月期中間期 1,295百万円 (31.6%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	50.57	—
2024年3月期中間期	49.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	66,730	35,137	50.8	1,596.14
2024年3月期	68,698	34,171	48.1	1,548.49

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 33,901百万円 2024年3月期 33,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
2025年3月期	—	18.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	20.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,100	5.3	2,650	30.5	2,700	16.2	1,800	10.6	83.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	22,890,829株	2024年3月期	23,284,929株
2025年3月期中間期	1,651,382株	2024年3月期	1,940,082株
2025年3月期中間期	21,261,108株	2024年3月期中間期	21,690,111株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】P. 3「1. 当中間決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善し、各種施策の効果もあり緩やかな回復がみられる一方で、円安や資源価格の高騰による物価上昇、世界的な金融引き締めや中国経済の先行き懸念、長期化する不安定な世界情勢による地政学的リスクの高まりなど依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような中、当社グループでは、2022年度よりスタートした中期経営計画の最終年度として、引き続き「市場深耕拡大」「付加価値最大化」「ワークエンゲージメント」「海外事業推進」「経営資源活用」の5つの事業戦略を推進し、事業基盤の強化と収益性の改善を図り、企業価値の向上ならびに持続的成長に向け取り組んでまいりました。

(経営成績)

当社グループの当中間連結会計期間は、包装システム販売事業が好調に推移したことに加え、マレーシアの印刷会社Kinta Press & Packaging (M) Sdn. Bhd. を連結子会社化したことにより、売上高は、前中間連結会計期間に比べ7億72百万円増(前年同期比3.7%増)の216億56百万円、国内印刷包材事業の減益により、営業利益は、前中間連結会計期間に比べ30百万円減(前年同期比2.3%減)の12億85百万円、経常利益は、前中間連結会計期間に比べ31百万円減(前年同期比2.2%減)の13億90百万円となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、前中間連結会計期間に比べ5百万円増(前年同期比0.5%増)の10億75百万円となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

印刷包材事業

当社グループの主たる事業である印刷包材事業におきましては、国内では、医療用添付文書の電子化移行による影響、前年同期にはアフターコロナを背景とした受注が大幅に増加した影響により、当中間連結会計期間における受注は減少し、減収減益となりました。国外では、マレーシアにおいて堅調な受注状況であることに加え、Kinta Press & Packaging (M) Sdn. Bhd. を連結子会社化したことにより、増収増益となりました。結果、当セグメントにおいては、増収増益となりました。

当中間連結会計期間における印刷包材事業の売上高は、前中間連結会計期間に比べ5億6百万円増(前年同期比2.6%増)の202億89百万円となりました。

セグメント利益は、前中間連結会計期間に比べ2億17百万円増(前年同期比4.6%増)の49億28百万円となりました。

包装システム販売事業

当セグメントでは、印刷包材とそれを包装する機械の提案を行っております。さらに包装機械だけにとどまらず、その前工程である充填機械を含めたトータル提案販売活動も行っており、大型ライン案件の受注も増加しております。

包装システム販売事業におきましては、堅調な受注推移により増収増益となりました。

当中間連結会計期間における包装システム販売事業の売上高は、前中間連結会計期間に比べ2億54百万円増(前年同期比29.9%増)の11億5百万円となりました。

セグメント利益は、前中間連結会計期間に比べ28百万円増(前年同期比18.9%増)の1億77百万円となりました。

その他

人材派遣事業

当セグメントでは、当社グループのみならず地域企業の求人を受けて人材派遣を行っております。

当中間連結会計期間における人材派遣事業の売上高は、前中間連結会計期間に比べ10百万円増(前年同期比4.3%増)の2億61百万円となりました。

セグメント利益は、前中間連結会計期間に比べ5百万円増(前年同期比8.7%増)の64百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、667億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ19億67百万円減少いたしました。

その内、流動資産は、269億17百万円と、前連結会計年度末に比べ20億51百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。また固定資産は、398億12百万円と、前連結会計年度末に比べ83百万円増加いたしました。

当中間連結会計期間末の負債合計は、315億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億33百万円減少いたしました。

その内、流動負債は、146億77百万円と、前連結会計年度末に比べ8億61百万円減少いたしました。その主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少によるものであります。また固定負債は、169億16百万円と、前連結会計年度末に比べ20億72百万円減少いたしました。その主な要因は、長期借入金の減少によるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産は351億37百万円と、前連結会計年度末に比べ9億65百万円増加いたしました。

この結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は、50.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月10日の決算短信で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,944,168	7,259,605
受取手形	778,675	678,473
電子記録債権	5,537,771	5,235,967
売掛金	9,540,356	9,389,037
商品及び製品	1,203,600	1,248,285
仕掛品	1,177,898	1,219,230
原材料及び貯蔵品	1,051,522	1,099,249
その他	736,373	788,985
貸倒引当金	△789	△839
流動資産合計	28,969,579	26,917,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,336,535	11,116,170
機械装置及び運搬具(純額)	5,457,252	6,075,212
土地	9,648,754	9,648,754
リース資産(純額)	2,518,083	2,301,724
建設仮勘定	739,537	780,927
その他(純額)	808,593	868,587
有形固定資産合計	30,508,756	30,791,377
無形固定資産		
のれん	1,260,441	1,321,110
その他	1,109,638	1,127,406
無形固定資産合計	2,370,080	2,448,517
投資その他の資産		
投資有価証券	5,160,074	4,833,998
長期貸付金	75,000	75,000
繰延税金資産	227,289	292,092
投資不動産(純額)	819,045	798,173
その他	582,072	587,146
貸倒引当金	△13,403	△13,403
投資その他の資産合計	6,850,079	6,573,008
固定資産合計	39,728,915	39,812,903
資産合計	68,698,495	66,730,899

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	140,860	65,794
電子記録債務	6,522,036	6,071,711
買掛金	1,635,700	1,550,071
短期借入金	74,963	58,702
1年内返済予定の長期借入金	3,193,474	2,302,040
リース債務	462,031	462,957
未払金	1,589,053	1,796,452
未払法人税等	406,580	543,372
賞与引当金	651,586	699,539
その他	862,056	1,126,459
流動負債合計	15,538,342	14,677,101
固定負債		
社債	3,500,000	3,500,000
長期借入金	10,598,785	8,613,874
リース債務	2,229,956	1,998,870
繰延税金負債	521,594	495,873
役員退職慰労引当金	552,109	564,670
役員株式給付引当金	33,072	36,682
退職給付に係る負債	1,420,597	1,460,282
債務保証損失引当金	12,420	—
その他	119,625	245,853
固定負債合計	18,988,161	16,916,107
負債合計	34,526,504	31,593,209
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,228,753	2,228,753
資本剰余金	2,369,874	2,307,553
利益剰余金	28,743,512	29,076,964
自己株式	△1,859,767	△1,580,232
株主資本合計	31,482,373	32,033,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,697,791	1,509,442
為替換算調整勘定	△102,056	380,425
退職給付に係る調整累計額	△25,811	△21,760
その他の包括利益累計額合計	1,569,923	1,868,107
非支配株主持分	1,119,693	1,236,543
純資産合計	34,171,990	35,137,690
負債純資産合計	68,698,495	66,730,899

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	20,884,259	21,656,393
売上原価	15,965,128	16,485,962
売上総利益	4,919,130	5,170,431
販売費及び一般管理費	3,603,437	3,885,356
営業利益	1,315,693	1,285,074
営業外収益		
受取利息	710	15,657
受取配当金	65,905	70,716
受取賃貸料	71,585	77,390
雑収入	86,445	106,643
営業外収益合計	224,647	270,408
営業外費用		
支払利息	48,191	70,839
支払手数料	1,000	1,427
賃貸収入原価	43,354	66,543
雑損失	25,344	25,693
営業外費用合計	117,890	164,504
経常利益	1,422,450	1,390,978
特別利益		
固定資産売却益	8,291	34,515
投資有価証券売却益	130,745	214,522
その他	—	1,632
特別利益合計	139,037	250,670
特別損失		
固定資産除売却損	4,302	7,894
災害による損失	—	17,144
特別損失合計	4,302	25,038
税金等調整前中間純利益	1,557,184	1,616,610
法人税、住民税及び事業税	514,135	538,341
法人税等調整額	△30,960	△28,854
法人税等合計	483,175	509,486
中間純利益	1,074,009	1,107,123
非支配株主に帰属する中間純利益	4,694	31,938
親会社株主に帰属する中間純利益	1,069,315	1,075,184

(中間連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	1,074,009	1,107,123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	192,810	△189,156
為替換算調整勘定	24,442	568,200
退職給付に係る調整額	4,318	4,051
その他の包括利益合計	221,571	383,094
中間包括利益	1,295,581	1,490,218
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,290,128	1,373,368
非支配株主に係る中間包括利益	5,453	116,849

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,557,184	1,616,610
減価償却費	1,272,571	1,412,470
のれん償却額	25,442	70,314
株式報酬費用	27,956	16,255
貸倒引当金の増減額(△は減少)	14,722	50
賞与引当金の増減額(△は減少)	30,554	47,952
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9,856	12,561
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	774	3,609
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	38,397	39,685
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	—	△12,420
受取利息及び受取配当金	△66,616	△86,374
支払利息	48,191	70,839
投資有価証券売却損益(△は益)	△130,745	△214,522
有形固定資産除売却損益(△は益)	△3,989	△26,621
売上債権の増減額(△は増加)	△930,221	748,793
棚卸資産の増減額(△は増加)	51,456	△73,895
仕入債務の増減額(△は減少)	△266,733	△797,326
その他	213	△172,130
小計	1,679,015	2,655,852
利息及び配当金の受取額	66,654	89,805
利息の支払額	△56,878	△70,019
法人税等の支払額	△453,519	△411,052
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,235,271	2,264,586
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△590,370	△755,045
有形及び無形固定資産の売却による収入	10,486	62,946
投資有価証券の取得による支出	△6,175	△5,515
投資有価証券の売却及び償還による収入	148,508	263,186
その他	△117,021	△3,214
投資活動によるキャッシュ・フロー	△554,572	△437,641

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△16,260
長期借入れによる収入	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△366,666	△2,976,345
自己株式の取得による支出	△217,560	△97,579
設備関係割賦債務の返済による支出	—	△16,137
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△217,938	△230,160
配当金の支払額	△437,706	△427,034
非支配株主への配当金の支払額	△818	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,240,689	△3,663,517
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,979	152,009
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△562,969	△1,684,563
現金及び現金同等物の期首残高	10,854,556	8,944,168
現金及び現金同等物の中間期末残高	10,291,586	7,259,605

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	印刷包材 事業	包装シス テム販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,782,580	851,361	20,633,941	250,317	20,884,259	—	20,884,259
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	73,082	73,082	△73,082	—
計	19,782,580	851,361	20,633,941	323,400	20,957,341	△73,082	20,884,259
セグメント利益	4,710,638	149,567	4,860,206	58,924	4,919,130	—	4,919,130

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、人材派遣事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

4. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	4,860,206
「その他」の区分の利益	58,924
調整額(セグメント間取引消去)	—
販売費及び一般管理費	△3,603,437
中間連結損益計算書の営業利益	1,315,693

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自2024年4月1日至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	印刷包材 事業	包装シス テム販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	20,289,548	1,105,763	21,395,311	261,081	21,656,393	—	21,656,393
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	91,179	91,179	△91,179	—
計	20,289,548	1,105,763	21,395,311	352,261	21,747,573	△91,179	21,656,393
セグメント利益	4,928,528	177,876	5,106,404	64,026	5,170,431	—	5,170,431

(注) 1. その他の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、人材派遣事業であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

4. セグメント資産については、事業セグメントに資産を配分していないため記載しておりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,106,404
「その他」の区分の利益	64,026
調整額(セグメント間取引消去)	—
販売費及び一般管理費	△3,885,356
中間連結損益計算書の営業利益	1,285,074

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。